

# 2014年度第2四半期 決算説明会

---



2014年11月12日（水）  
株式会社 朝日ネット  
証券コード：3834

# 目次

## I. 2014年度上期決算の総括

- ❖ 2014年度上期決算 ハイライト
- ❖ 連結損益計算書 前年比較
- ❖ 連結損益計算書 計画比較
- ❖ 株主還元の推移

## II. ISP事業の状況

- ❖ 会員数の状況
- ❖ 退会率の推移
- ❖ 「ASAHIネット おまかせルーター」  
サービス提供開始

## III. 教育支援システム「manaba」の状況

- ❖ 教育支援システム「manaba」概要
- ❖ 「manaba」契約ID数の推移
- ❖ 「manaba」と連動するスマホアプリ「respon」を開発

### <将来予測に関する注意事項>

この資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらの記述は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。従いまして、これら業績見通しに全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

様々な重要な要因により、実際の業績はこれら業績見通しと大きく異なる可能性があり、そして見通しと比べて悪い結果となる場合もあります。また、掲載内容については、細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り等に関し、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

# I. 2014年度上期決算の総括

# 2014年度上期決算 ハイライト

- 1 上期として**過去最高の売上高**
- 2 ISP会員数は、対前年**26千ID純増**  
個人顧客・法人顧客ともに順調に増加
- 3 教育支援システム「manaba」の契約ID数は、対前年**35%増**
- 4 おまかせルーター・おまかせWi-Fi・おまかせVPNの  
サービス提供開始
- 5 「manaba」と連動するスマホアプリ「respon」を開発
- 6 品質向上や新サービス提供に伴う投資を積極的に実施

# 連結損益計算書 前年比較

- 光フレッツ・WiMAX・manabaの拡販により、上期として過去最高の売上高を更新
- 品質向上や新サービス提供に伴う投資を積極的に実施
  - ✓ 会員増に伴う設備増強、通信品質向上を図り通信費、償却費が増加
  - ✓ ネットワーク運用サービス「おまかせ」シリーズのサービス提供開始に伴う費用が増加

(単位：百万円)

	2013年度 上期実績	2014年度 上期実績	増減額	増減率
売上高	3,743	<b>3,844</b>	+101	+2.7%
(利益率) 営業利益	(23.7%) 888	(21.3%) <b>820</b>	(-2.4p) -68	-7.7%
経常利益	880	<b>826</b>	-54	-6.2%
純利益	507	<b>490</b>	-17	-3.3%
1株あたり 当期純利益	15.91円	<b>16.05円</b>	+0.14円	+0.9%

# 連結損益計算書 計画比較

- 光フレッツの他ISPからの乗り換えが好調
- 「おまかせ」シリーズの初期投資費用が発生
- 会員数増加に伴うトラフィック費用が増加
- 年度の利益計画および配当計画は、変更なし

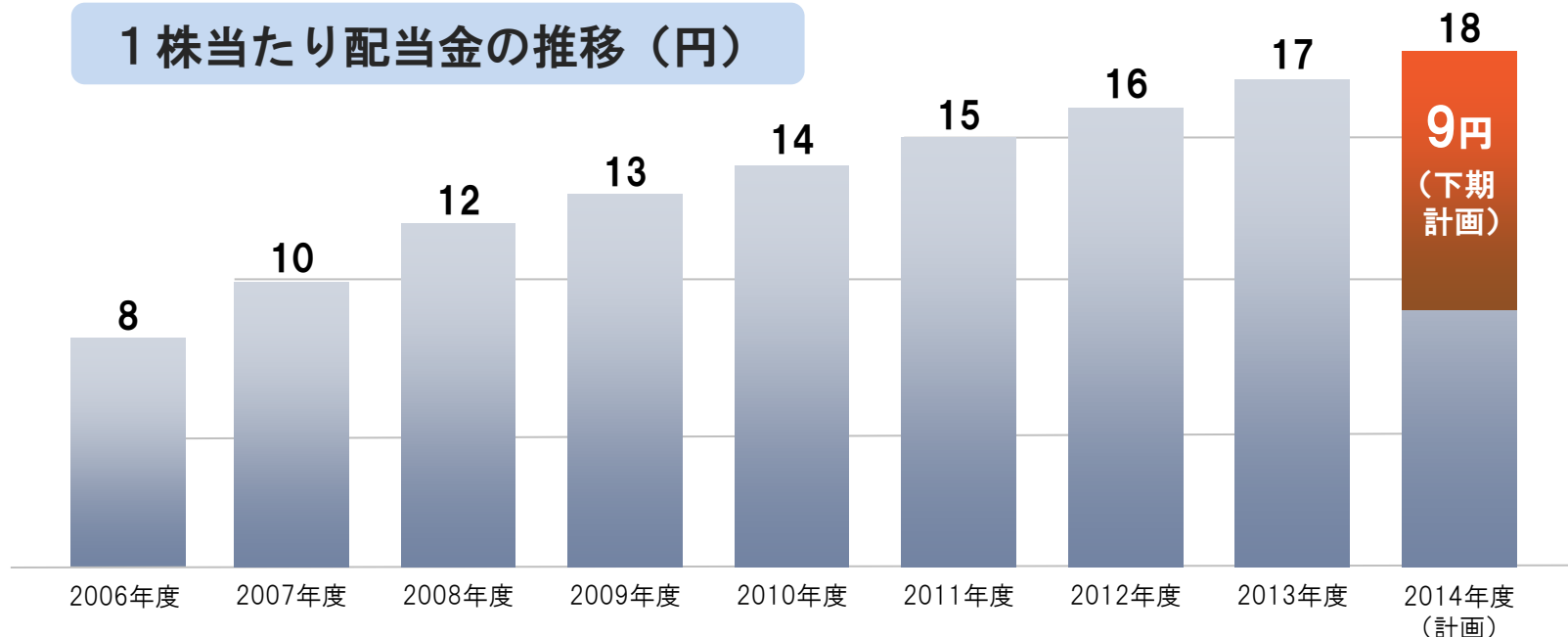
(単位：百万円)

	2014年度 上期計画	2014年度 上期実績	増減額	増減率	2014年度 年度計画
売上高	3,800	<b>3,844</b>	+44	+1.2%	7,750
(利益率) 営業利益	( 22.1%) 840	( <b>21.3%</b> ) <b>820</b>	( -0.8p) -20	-2.4%	( 22.5%) 1,740
経常利益	845	<b>826</b>	-19	-2.2%	1,750
純利益	520	<b>490</b>	-30	-5.8%	1,080

# 株主還元の推移

上場以降、積極的な株主還元を継続

## 1株当たり配当金の推移（円）



## 総還元性向の推移

総還元性向 = (自己株式取得額 + 配当金) / 当期純利益

	2012年度	2013年度	2014年度計画
当期純利益（百万円）	547	915	1,080
自己株式取得額（百万円）	0	436	477
配当金（百万円）	510	533	542
<b>総還元性向（％）</b>	<b>93.2%</b>	<b>105.9%</b>	<b>94.4%</b>

## II. ISP事業の状況



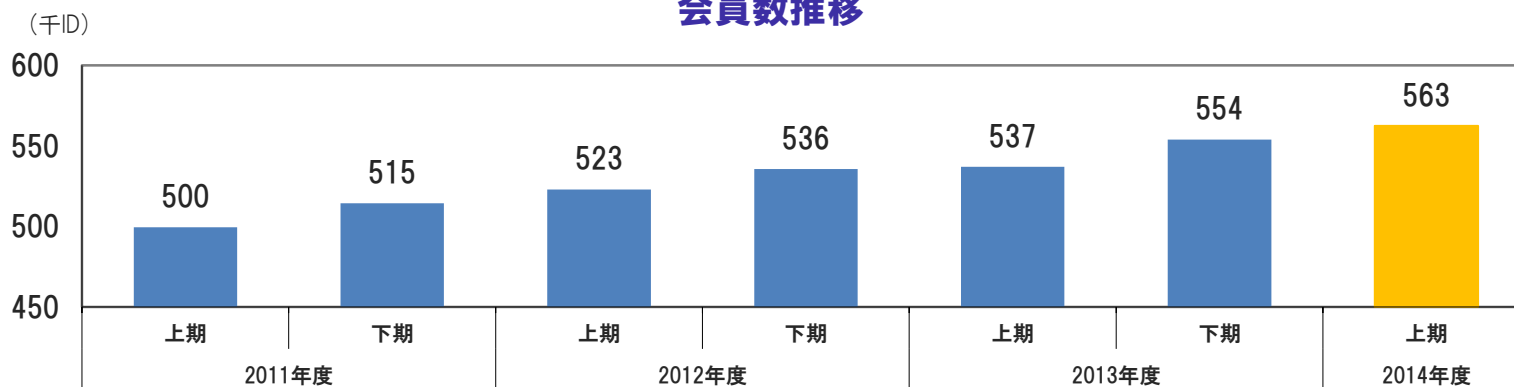
# 会員数の状況

- 2014年9月末の「ASAHIネット」会員数は、563千ID（対前年同期比 26千ID増）
- 個人・法人会員は順調に増加

（単位：千ID）

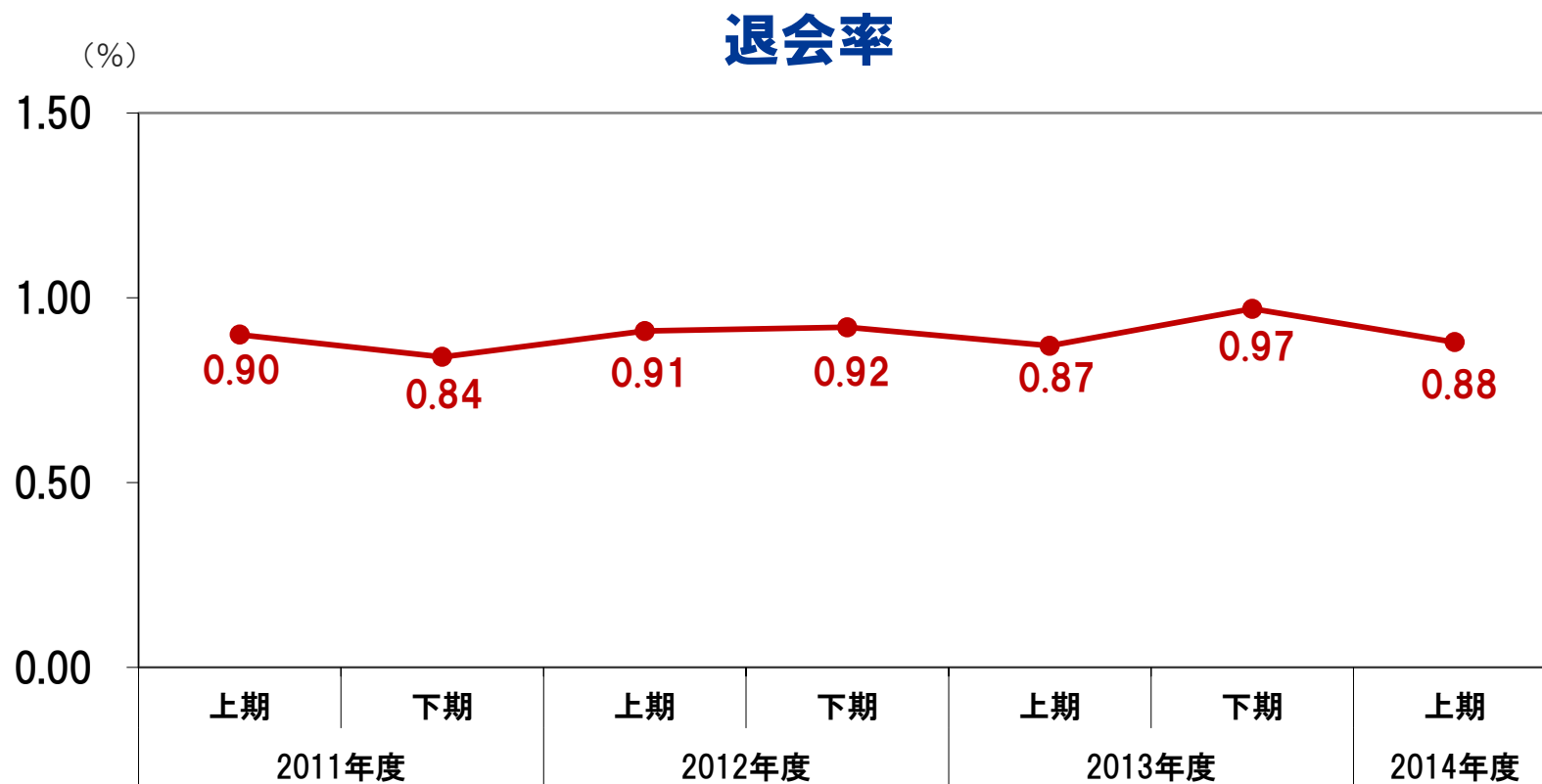
	2013年 9月末	2014年 9月末	増減数	増減率	2014年3月末
光接続	304	330	+26	+8.7%	319
ADSL	46	40	-6	-14.8%	42
ブロードバンド合計	350	370	+20	+5.6%	361
ナローバンド、他	187	193	+6	+3.2%	193
<b>会員数</b>	<b>537</b>	<b>563</b>	<b>+26</b>	<b>+4.8%</b>	<b>554</b>

会員数推移



# 退会率の推移

- 全回線における平均退会率は、引き続き1%を下回る水準



※退会率＝当該月の接続会員退会数÷当該月末接続会員数

# 「ASAHIネットおまかせルーター」 サービス提供開始

プロバイダサービス、通信機器レンタルサービス、設定/運用/サポートを、ワンストップで提供



- ルーターが故障するたびに対応に苦慮する
  - ルーターの選定や設定・更新作業に必要以上の時間がとられる
  - 社内LANを構築した後、管理にとられる時間をもっと少なくしたい
  - ネットワークのセキュリティ対策、大丈夫か
  - 仕事量が膨大なので、新しい知識を学んでいる余裕がない
- …といった情報システム担当者のお悩みを

**ASAHIネットが  
解決します！**

## ASAHIネット おまかせルーター



### 主な利用用途

- POSシステム
- 拠点間ネットワーク
- 店舗内Wi-Fi
- 訪日外国人向けWi-Fi

無料Wi-Fiスポットサービスを付加した  
**「おまかせWi-Fi」**

インターネットVPNサービスの  
**「おまかせVPN」**

こちらの2サービスも  
**提供開始**

# III. 教育支援システム 「manaba」の状況

# 教育支援システム「manaba」概要

manaba



朝日ネットが開発・販売・サポートを行っている  
クラウド型教育支援システム

manaba course 

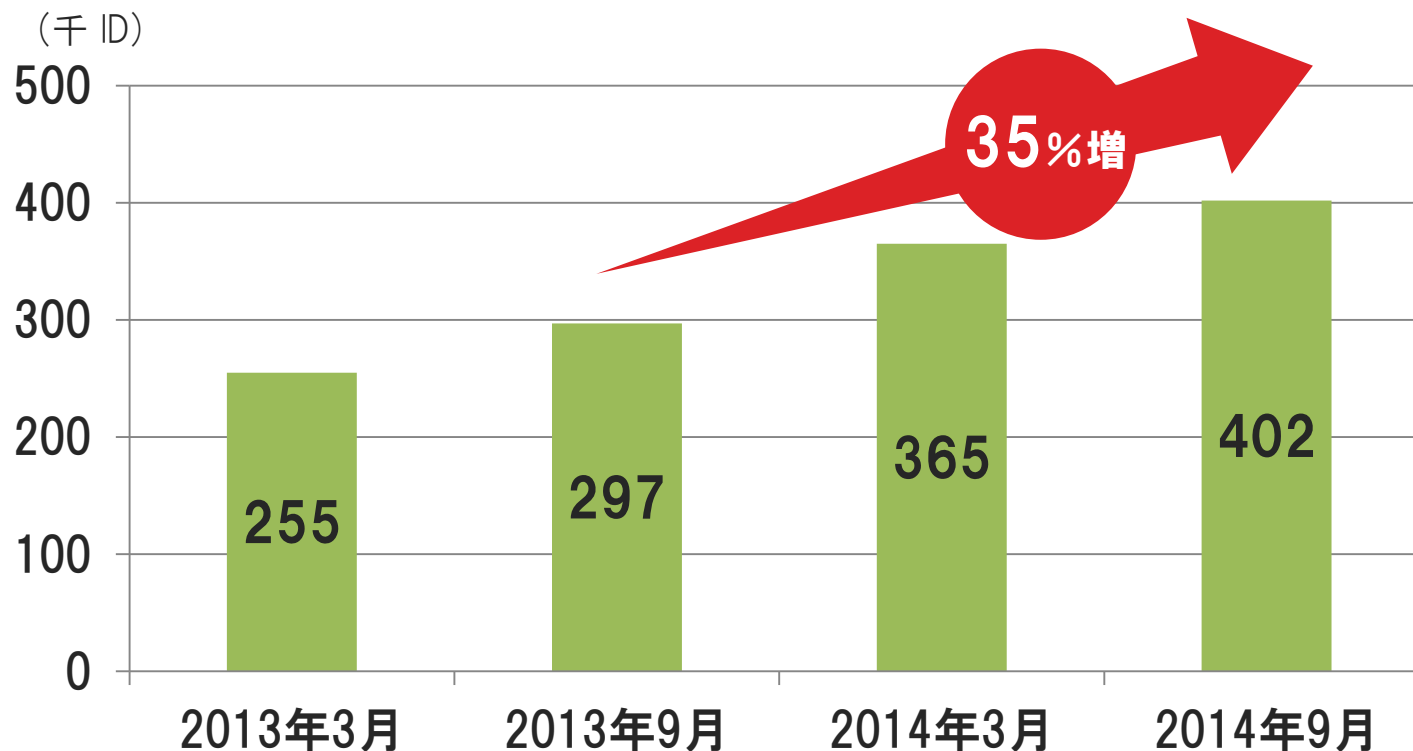
- 授業の事前・事後の学習支援だけでなく、授業「中」の学習も支援するシステム
- 小テストやレポート提出、教材配布などLMSの基本的な機能に加え、出席・リアルタイムアンケートオプションや、教務システムや認証システムとの連携にも対応
- 全学利用など大規模での導入が多い

manaba folio 

- 実習・研修の支援を目的として開発された教育支援システム
- 学生が提出したレポートや教員からの評価を自動的にポートフォリオに蓄積し、本人や教員が振り返る
- 教育実習や留学・キャリア支援、企業研修など、取り組みベースでの導入が多い

# 「manaba」契約ID数の推移

- 今年度も、グローバル人材育成などのツールとして導入が進み、manabaの契約ID数は前年比**35%増**の402千IDに拡大
- 全学部での導入校は、41校（2014年度上期は都留文科大学などに導入）



# 「manaba」と連動するスマホアプリ「respon」を開発

- 「反転授業」や「アクティブ・ラーニング」の取り組みを支援
- manabaの機能向上と利用促進、売上単価上昇

## 「教室にLiveを！」

授業中に利用するスマートフォンアプリ。「出席確認」「リアルタイムアンケート」「教員からの連絡」「相互評価」などの機能が、ライブ感あふれる授業を実現します。



## 「respon」独自の機能

- アンケート集計をライブ中継
- 「respon」を使用する学生で提出結果を共有できる
- ネットワーク圏外でも出席確認ができる

以上